

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとにパーティションを使って仕切っている。</li> <li>・グループの人数によって、部屋のスペースを変えるようにしている。</li> <li>・利用定員に対して十分なスペースを確保している。部屋を複数に分けて安全に活動できる環境を整えている。</li> <li>・グループ内の人数によって各スペースの広さも分けられており、安全に活動しやすくなっている</li> <li>・グループごとに活動エリアを分けることで、スペースに応じた適切な距離感と集中できる環境を確保している。</li> </ul>
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配置数は満たしている。</li> <li>・活動内容や個別対応が必要なこどもの状況に応じて、職員数の調整も行うこともある。</li> </ul>
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとの活動の部屋、自由に過ごす場所、着替えの部屋等に分かれていてわかりやすくなっている。</li> <li>・個人ロッカーや机等には顔写真や名前を貼って分かりやすく表示している。パーティションを使用してグループごとの部屋を設けて活動を行っている。</li> </ul>
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフが毎朝、子どもが帰ってから掃除するようにしている。また、大きいグループの子どもたちは帰りの会に身の回りの掃除を行うようにしている。</li> <li>・毎日清掃と消毒、定期的な換気、空気清浄器の稼働を行い清潔な空間を保てるよう努めている。整理整頓を行い安全に配慮している。</li> <li>活動に応じてパーティションや机の配置を変え、こども達が活動しやすいように工夫している。</li> <li>・毎日スタッフで清掃、整理整頓をして清潔を保っている。活動によって机の配置を変えたりスペースを広げるなど活動に合わせている</li> <li>・毎日の清掃と整理整頓を徹底して清潔感を保っている。また、グループに合わせた空間の切り替えを行うことで子どもたちが集中しやすい環境を整えている。</li> </ul>
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の活動を行うときはグループごとのスペースの中で個別の場所を確保できている。</li> <li>・全体で行う時は、部屋を広くして、個別の時はその子に応じた場所を確保するようにしている。</li> <li>・複数の部屋に分けているので、一人で過ごしたい時には一人で過ごせるようになっている。</li> <li>・グループ内に個別のスペースはないが、話をするときなどは、他のグループの部屋を借りるなど、個別の対応はできている</li> <li>・個別での対応は難しいが、グループで席を決めているため、分かりやすいと思う。</li> </ul>
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サ	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日夕方振り返りの時間を設けて、今日の活動について話し合っている。</li> </ul>
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、保護者向けの評価表を記入してもらい、結果の考察を行い業務改善につなげている。</li> <li>・集計が終わってから、スタッフで共有し、話し合いをしている。</li> <li>・保護者向け評価表の内容を共有し、保護者の要望や意見を受け止めて業務改善に努めている。送迎時などに直接保護者と話をし情報共有をし、保護者の意向を把握するように努めている。</li> </ul>
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いは定期的に行っているいろいろな意見を出してもらい業務改善につなげている。</li> <li>・毎日の打ち合わせと振り返り時、ケース会議などで意見を出し合い業務改善につなげている。業務改善についての意見や相談をしやすい環境が整っている。</li> <li>・朝や夕方の打ち合わせ、ケース会議など定期的に行っている。また日常的に意見等を把握する機会もあり業務につなげられている</li> <li>・朝の打ち合わせや活動後の振り返り、定期的なケース会議など、意見交換の場が日常的に設けられている。</li> </ul>
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者による外部評価は行っていない。</li> <li>・現在は第三者による外部評価を行っていない。今後、外部評価を実施し助言指導を受けて業務改善を図っていけるとよいと思う。</li> </ul>
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修には積極的に参加してもらっている。内部研修は動画を使いながら毎日研修の時間を設けている。</li> <li>・研修は、こまめにしている。</li> <li>・既定の研修については計画に基づいて実施している。内部研修ではオンライン動画研修サービスを活用している。外部研修を受講する機会もより増えると思う。</li> <li>・外部研修の機会もある。また、内部研修でも動画視聴をするなど、研修の機会が多い</li> <li>・外部研修への積極的な参加が推奨されているとともに、内部では専門的な研修動画を視聴する機会が設けられている。</li> </ul>
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援プログラムを作成しホームページで公開している。</li> <li>・日常的に実施している支援内容や活動方針を整理して事業所のHP上で公表している。</li> </ul>
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援管理責任者を中心に他のスタッフの意見も取り入れ、また、子どもや保護者のニーズや課題を把握して個別支援計画を作っている。</li> <li>・児童発達支援管理責任者が中心となり、こどもと保護者からの聞き取りや日々の支援の様子を踏まえて適切にアセスメントを行っている。</li> </ul>

適切な支援の提供	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケース会議を行い、スタッフ全員で検討している。</li> <li>・必ずスタッフで話し合いをして、作成している。</li> <li>・日々の打合せや振り返りを通して、こどもの様子や変化、課題などについて職員間で共有し、それらの情報をもとに支援内容について職員全体で共有している。</li> <li>・スタッフ同士でケース会議や打ち合わせを定期的に行ってくれているので、検討することが出来ている</li> <li>・児童発達支援管理責任者が中心となり、全職員が参加するケース会議で検討している。</li> </ul>
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケース会議で共有し、計画に沿って担当のスタッフが支援を行っている。</li> <li>・スタッフは、どのグループが何をするか共有してある。</li> <li>・職員間で共有し、HUGを通して常時確認できる。計画の目標に沿って活動内容や支援方法を工夫しながら支援を行っている。</li> </ul>
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の行動観察から行動の状況を確認している。</li> <li>・標準化されたアセスメントツールは使用していないので今後使用できるとよいと思う。</li> </ul>
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後等デイサービスの提供すべき支援のねらい、支援内容を踏まえ項目を設定し、目標や支援内容を考えている。</li> <li>・きちんと作成されている。</li> <li>・ガイドラインに示されている書く項目を踏まえ、こどもの発達段階や課題に応じて必要な支援項目を設定している。</li> </ul>
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動プログラムはグループごとの活動は担当者が行っているが、全体での活動はチームで行っている。</li> <li>・職員全員で意見を出し合いながら、集団・小集団・個別活動を組み合わせながら2週間ごとに活動プログラムを立案している。</li> <li>・各グループごとにプログラムを立案しているが、合同や全体の時は話し合っで決めている。</li> <li>・グループごとの活動は各担当者が計画し、全体での活動はチーム全員でアイデアを出し合いながら立案している。</li> </ul>
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な活動プログラムを考えて子どもたちが興味を持って取り組めるように工夫している。</li> <li>・子ども達が楽しめる活動を常に考えている。</li> <li>・身辺自立、生活ルール、公共の場での過ごし方、行事等を取り入れ、集団活動と個別活動を組み合わせながら行っている。季節行事についても、内容を工夫しながら継続的に実施している。</li> <li>・こどもたちの興味があるものを理解したうえで、製作やゲームなど、こどもたちが活動の最後まで集中して楽しめるものを立案し、固定化しないように工夫している。</li> <li>・担当者の提案に加え、子どもたちの興味・関心の変化によって新しい素材や遊び方を取り入れることで、プログラムのマンネリ化を防ぐ工夫をしている。</li> </ul>
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別活動とグループごとの活動、全体での活動を組み合わせて計画を作成し、支援を行っている。</li> <li>・集団活動、小集団活動、個別活動を組み合わせ、こどもの状況に応じて支援を行っている。こどもが楽しみつつ課題に取り組めるよう工夫している。</li> <li>・グループ活動や全体活動を適宜に組み合わせている。また、日によって大幅に少数になってしまった時は合同でのグループ活動もしている。</li> </ul>
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝活動の打ち合わせを行い、チームで共有して支援を行っている。</li> <li>・毎朝、必ず打ち合わせがあり、細かく話し合いをしている。</li> <li>・毎朝必ず打合せを行い支援内容や活動の流れ、役割分担を確認している。利用人数や天候等に応じて支援内容を調整しチームで連携しながらより良い支援に努めている。</li> <li>・毎朝、必ず打ち合わせをし、送迎から活動まで、その日の支援の内容を共有し行っている。</li> <li>・朝の打ち合わせでその日の送迎や支援内容など役割分担を必ず共有し、全職員が共通認識を持ってから支援を開始している。</li> </ul>
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日子どもたちが帰った後に、支援の振り返りを行い、職員間で共有している。</li> <li>・毎日、振り返りを行い、みんなでその日の子どもの様子など共有している。</li> <li>・支援終了後には必ず振り返りを行い、こどもの成長や課題、支援の工夫点について職員間で共有している。良かった点や改善点を整理し、次回以降の支援に活かしている。</li> <li>・夕方に、振り返りの時間が設けられている。支援の振り返りや気になった点、相談したいことを共有し検討</li> </ul>
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HUGを使用し、毎日支援の記録をとっている。</li> <li>・こまめに記録を書くようにしている。</li> <li>・HUGを活用して保護者向けの記録、日々のケア記録を作成している。個別支援計画の目標に基づき支援内容や達成状況を記録している。</li> <li>・日々の支援内容はHUGに記録することを徹底している。</li> </ul>
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・半年ごとにモニタリングを行い、目標の達成度合いを検討し見直しをしている。</li> <li>・定期的にケース会議を実施し、こどもの様子や計画の達成状況について職員全体で確認・共有している。その内容を踏まえ計画の見直しを行っている。</li> </ul>	

関係機関や保護者との連携	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせず支援を行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本活動を組み合わせて支援を行っている。</li> <li>市内で開催されるイベント参加、公共の遊び場の利用等を通して地域の中で他者と関わる機会を設けている。誕生会や発表会等では子どもが司会や役割を担うなど主体的に参加できる活動を取り入れている。</li> </ul>
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもがやりたいことを選んで行う活動も取り入れている。</li> <li>スタッフが強制することはせず、子ども達が考えて行けるように声掛けはしている。</li> <li>複数の活動や選択肢を提示して子ども自身が選べる機会を設けている。子どもが選択しやすいよう配慮し自己決定する力を育てる支援を行うように努めている。</li> </ul>
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童発達支援管理責任者が出席することが多いが担当のスタッフも同行することもある。</li> <li>児童発達支援管理責任者や施設長を中心に、子どもの状況を把握した職員が会議に参画している。</li> </ul>
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎時間の連絡を行ったり、送迎時に学校での様子を共有している。</li> <li>下校時に、担任の先生と話をしている。</li> <li>各学校の状況や対応に応じて必要な情報共有や連絡調整を行っている。送迎時に時間割等の情報を共有いただくこともあり送迎時間に変更が生じる場合には事前連絡を行って円滑な引き渡しに努めている。</li> </ul>
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>サポートシートを活用して情報を共有している。</li> <li>就学サポートシート等を活用し、就学前の支援機関から情報提供を受けて支援に活かしている。</li> </ul>
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校卒業にあたり他の放課後等デイサービスに移行する時には担当者会議を開催し情報を共有している。</li> </ul>
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状では十分な連携が図れていないが、今後はスーパーバイズや助言、研修を受けられる機会があると思う。</li> <li>難しいと思われる。</li> </ul>
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	0	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後児童クラブなどとの交流は行っていない。</li> <li>今は、交流していないので今後少しずつ出来れば良いと思う。</li> <li>現時点では交流の機会は設けていないが今後は近隣の放課後児童クラブ等と連携し交流の機会を検討していきたいと考えている</li> <li>出来ていないと思う。</li> </ul>
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡協議会に参加している。</li> <li>定期的で開催されているので、参加している。</li> </ul>
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>お迎えの時やHUGでの連絡を通して、子どもの様子を伝えている。</li> <li>なるべく、保護者お迎えの時に、今日の様子など話するようにしている。</li> <li>送迎時等に子どもの様子を伝えるたり家庭や学校での状況についても保護者から情報を得るよう努めている。</li> <li>必要に応じて確認や相談を行って共通理解を深めている。</li> <li>お迎えの時やHUGで子どもたちの様子や学校からの連絡事項などを伝えている</li> <li>日々の送迎時の対面による報告やHUGでの連絡帳機能を通じて、子どもの様子や活動内容を伝えている。</li> </ul>
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>以前は行っていたが、現在は行っていない。</li> <li>何年前までは、行っていたのでこれから行うことができれば良いと思う。</li> <li>現時点では家族支援プログラムの実施は行っていないが、研修や講座等の情報についてはチラシ掲示等により情報提供を行っている。</li> <li>最近では実施していない。</li> </ul>
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約の時に説明している。</li> <li>契約の時に、細かく話をしている。</li> </ul>
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>面談を行い話し合っ保護者の意向を確認している。</li> </ul>
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別支援計画を保護者に説明し同意を得ている。</li> </ul>

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・悩みを相談された時には一緒に考えて助言を行っている。</li> <li>・保護者からの相談内容については、施設長と責任者と共有して面談や助言等を行っている。必要に応じて市の障害福祉課や関係機関とも連携して適切な支援につなげている。</li> </ul>
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会はないが、親子もも狩りや親子りんご狩りを開催して、保護者同士の交流の場を設けている。</li> <li>・今年は、8月桃狩り、12月りんご狩りを親子で開催した。</li> <li>・年に1～2回、果物狩り等の交流会を実施している。</li> <li>・夏には桃狩り、冬にはりんご狩りなど、年に2回ほど季節の行事を通じて保護者同士、兄弟同士で交流する機会を設けられている。</li> <li>・桃狩りやりんご狩りなどの季節行事を通じて、保護者同士やきょうだいが自然な形で交流できる機会を設けている。</li> </ul>
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情処理の体制は整備しており、契約の際に説明している。また、苦情があった場合も適切に対応している。</li> <li>・なるべく早く話し合い、対応するように心がけている。</li> </ul>
	42	定期的な通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・むすびだよりを発行しHUGとホームページに掲載している。</li> <li>・むすびだよりを作り、保護者の方が、子ども達の様子が分かるように掲載している。</li> <li>・定期的におたよりを発行し、写真を多く掲載することで、活動内容や行事について分かりやすく情報発信を行うようにしている。</li> <li>・毎月のむすびだよりなど、活動の様子や日々の子どもたちの様子を保護者に発信している</li> <li>・毎月むすびだよりを発行し、情報提供を行っている。</li> </ul>
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の取り扱いには十分気をつけている。</li> <li>・十分に留意している。</li> <li>・留意している</li> </ul>
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や絵を使ったり、タブレットを活用している子どももいる。また、わかりやすい説明を常に心掛けている。</li> <li>・その子にあった分かりやすい方法で、行うようにしている。</li> <li>・必要に応じて視覚支援を取り入れ、ジェスチャーやイラスト、文字等を用いながら、子どもの特性に応じた方法で意思疎通を図っている。</li> <li>・必要に応じて視覚的なイラストや写真を使ったり、ジェスチャーを用いて意思の疎通や情報を伝えられるようにしている。</li> </ul>
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方々を招待することは行っていない。</li> <li>・現状では十分に実施できていない。</li> <li>・難しいため実施できていない</li> <li>・難しいと思われる。</li> </ul>
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルは職員間では周知している。保護者には契約時に避難経路と緊急時の引き渡しについて説明し、そのほかのマニュアルは玄関に置いてあるファイルを見てもらう形になっている。また、訓練は行っている。</li> <li>・防犯マニュアルでは、警察の方に来てもらい、実際に不審者の対応訓練を行った。</li> <li>・各種マニュアルを整備し、計画に基づいて職員間で訓練を実施している。</li> <li>・各マニュアルは策定し、スタッフでの消火訓練や不審者訓練、感染対策研修を行っている</li> <li>・各種マニュアルを完備し、職員間での読み合わせや研修を通じて周知している。また、不審者対応訓練や感染症対策に関する劇などを活動に取り入れ、万が一の際に迅速に動けるよう備えている。</li> </ul>
	48	事前に、服薬や予防接種、死亡かん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約の時に子どもの状況を確認し対応している。</li> <li>・保護者からの情報を基に、服薬状況や健康面の配慮事項について全職員で共有して確認している。</li> </ul>
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者を通して対応している。</li> <li>・対応マニュアルを作成し、全職員で共通理解のもと対応している。</li> <li>・保護者にお願ひし、おやつを別に用意してもらっている。</li> <li>・家庭からおやつを持参していただくなど保護者コミュニケーションを図り、安全を最優先に対応している。</li> </ul>
50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全計画を作成し必要な研修を行ったり、安全点検チェックリストを作り点検を行っている。</li> <li>・安全管理に配慮しながら支援を行っている。</li> <li>・年度ごとに安全計画を策定し、それに基づいた設備点検や活動前の環境確認などのチェックリストを整備し、活用している。</li> </ul>	

51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットがあった時には、記録し職員間で共有している。</li> <li>・ヒヤリハット報告書を作成して職員全体で内容を共有している。再発防止策について検討し日々の支援に反映するようにしている。</li> <li>・ヒヤリハットは報告書に記録し、職員間で共有している。</li> </ul>
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部研修、外部研修に参加したり、毎月チェックリストをつけてもらうことで虐待防止に努めている。</li> <li>・年1回以上、虐待防止に関する研修を必ず実施している。</li> <li>・虐待防止に関する項目について、毎月チェックリストを提出している。</li> </ul>
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時に保護者に説明し、同意を得て個別支援計画に記載している。</li> </ul>
計		247	32	